

どくしょかんそうぶん と く よ ちから かんが か ちから  
読書感想文に取り組んで、読む力・考えて書く力をつけよう！

がっこうとしょかん おがわ  
学校図書館スーパーバイザーの小川  
せんせい おし  
先生に教えていただきました。

1 まずは、書きたいと思う本を選ぼう

いま  
今までの読書記録をふりかえってみよう。

2 もう一度、じっくりと読もう

こころ のこ ことば ばめん  
心に残る言葉や場面に、付せんをはりながら読むと、メモ作りに役立つかも。

3 メモをつくろう

付せんをつけた言葉や場面について、自分が思ったこと、考えたことを文に書こう。

4 メモをもとに自分が一番書きたいことは何か考えよう

- ・登場人物の行動や考え方について
- ・自分の生活にも関係ある？  
(そういえば自分にもこんなことがあったなあ、自分だったらどうするかなど)
- ・わすれられない言葉や場面についての感想
- ・同じ作者の作品や同じテーマについて書いた作品を読みくらべ、気がついたこと
- ・科学読み物などは、自分でも観察したり、実験してみても分かったり、感じたこと

5 書く順番を考えよう

- ・書き出し・終わり方を工夫しよう。
- ・あらすじの紹介はほどほどに
- ・感動したことをつたえるためには、どんな順番で書いたらいいか、メモをうごかして考えよう。

6 書こう！

- ・文の終わりにはていねいな「です」「ます」か、言い切りの形「だ」「である」のどちらかにそろえて書こう。
- ・作品の中の文や言葉や、まえがき、あとがきの中の言葉を使うときは、必ず「」の中に入れよう。  
(引用といいます)
- ・かっこいい題を考えよう  
「〇〇を読んで」はもう古い！

7 読み直そう

- ・もう一度じっくり読んで、漢字の使い方や、ぬけている字などをチェックしよう。  
やったー！ できた！

……… せんせいがた どくしょ  
先生方のシャッフル読書 ……

がつ どくしょげっかん せんせいがた  
6月の読書月間に、先生方がいろいろなクラスに行って  
よき 聞き  
読み聞かせをしてくださいました。

クラス	読んでくださった先生	本の題名
1-1	ふくこうちょうせんせい えのもとせんせい 副校長先生・榎本先生	1ねん1くみいちばんワル
1-2	こうちやうせんせい わたなべせんせい 校長先生・渡邊先生	おおきな木 たまごにいちゃん
2-1	いしがきせんせい すきおせんせい 石垣先生・杉尾先生	しってるねん そりよあもういいひだったよ
2-2	よしだせんせい ばばせんせい 吉田先生・馬場先生	ほしじいたけほしあたけ
3-1	きたがわけんせい たけうちせんせい 北川先生・竹内先生	いいからいいから3
3-2	いづかせんせい ほんませんせい 飯塚先生・本間先生	おまたせクッキー わるいわるい王さまとふしぎの木
4-1	なるしませんせい みうらせんせい 成島先生・三浦先生	すいかのプール おおにしせんせい
4-2	うえませんせい まつしたせんせい 上間先生・松下先生	あつかったらぬげばいい おしり
5-1	えひなせんせい ひくろせんせい どうとくきょうかしょ 海老名先生・樋口先生 道徳教科書から「今しかでき ないことをがんばって・吉田沙保里」	たぬきのサイコロ
5-2	ゆざわけんせい そとばやしせんせい 湯澤先生・外林先生	ネギをうえた人
6-1	おくばせんせい 尾久葉先生	パンどろぼう にげてさがして
6-2	すずきせんせい 鈴木先生	あお どうもん 青の洞門
ひまわり	みやひらせんせい すもげせんせい 宮平先生 住母家先生	オレカエルやめるや

★いつもとはちがう、担任以外の先生の読み聞かせ。

どのクラスも、集中して聞いている姿が印象的でした。